

ふかえりのわくわくFP通信

ちょっと気になる「資産運用」「保険」「年金」などお金についての話題をお届けします。

ご挨拶

今年は5年に1度の年金財政検証の年です。年金財政検証とはいわば年金の健康診断。今後の経済成長率や人口の増加（減少）率などの違いによる将来の年金の給付水準の見通しを示すものです。結果は夏ごろに公表予定です。私たちの年金が将来どのようになっていくのか注目したいですね。誕生月に送られてくる【ねんきん定期便】に記載のQRコードから自身の年金のイメージがつかめるようになっていきますので上手に活用しましょう。

https://www.nenkin.go.jp/n_net/index.html

いつでもパソコン・スマホから

ねんきんネット

ご自身の年金情報を手軽に確認できるサービスです！



- 年金記録の確認
- 将来の年金見込額の試算
- 電子版「ねんきん定期便」の閲覧
- 各種通知書の確認

ログインは「マイナンバーカード」が便利です！

STEP1 マイナンバーにログイン

スマホにマイナンバーアプリをダウンロード
「マイナンバーカード」と「確認番号」でログイン

※マイナンバーカードをお持ちの方は
※ご登録済みの数字4桁の確認番号（※既得記録保有者確認番号/パスワード）

マイナンバーアプリは
こちらから



STEP2 「ねんきんネット」初回利用登録

マイナンバーアプリTOP画面の「年金」から
「トップページ（ねんきんネット）」を選択して登録

※マイナンバーカードをお持ちでない場合は、「ねんきんネット」で
ユーザーIDを登録してご利用いただけます。

詳しくは、日本年金機構のホームページをご覧ください。

ねんきんネット [検索](https://www.nenkin.go.jp/n_net/)

https://www.nenkin.go.jp/n_net/



ご登録済みの数字4桁の確認番号



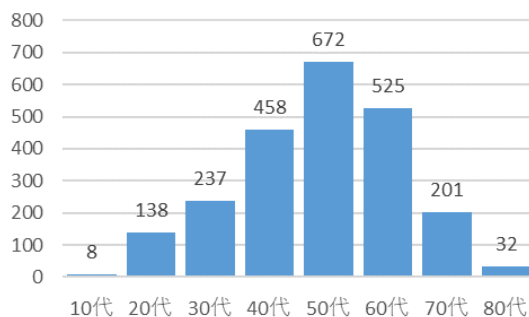

SNS投資詐欺 被害額277億円

著名人を語ったSNS型投資詐欺の被害が後を絶ちません。警察庁が発表した令和5年のSNS型投資詐欺は認知件数2271件、認知金額277.9億円でした。被害金額は500万円以下が多いですが5000万円以上の高額被害者が91人もいました。

ネット広告とSNSのやり取りだけでこれだけの金額を送金するのはちょっと信じられませんが有名人の声をAIで再生するなど手口も非常に巧妙になっているようです。

下図は被害者の年齢分布です。40代から60代の社会経験が十分にある世代でこれだけの被害がでてるのは少し驚きですね。年金や老後資金の不安がある中、所得が伸び悩んでいることや最近の株高などの影響も大きいと言われてしています。

今後も新しいタイプの投資詐欺が出てくることも予想されます。被害にあわないために若いうちからしっかりとマネープランを立てておくことが大切なのではないでしょうか？



「みらいのお金クリニック」
アルシアコンサルティング株式会社
深川 恵理子

〒251-0023 神奈川県藤沢市鵜沼花沢町2-3PHビル2階
TEL 0466-54-8417 CALL 090-8437-5259

HP click ◀ Blog click ◀ LINE friend ◀ Twitter follow ◀



自転車事故で加害者になってしまったら

爽やかな5月は自転車月間と定められているのですが、ご存じですか？（2017年5月施行の自転車活用推進法により）

活用推進法には、「自転車は、二酸化炭素等を発生せず、災害時において機動的、自動車依存の低減により、健康増進・交通混雑の緩和等に資するため計画的に推進していく」と記されています。

特にこの時期、自転車で風を切って走るのは気持ちが良いですね。環境にも健康にもやさしい自転車ですが、やはり気になるのは事故ではないでしょうか？被害者にならないことはもちろんですが、加害者にならないように注意が必要です。

こちらは自転車事故による高額賠償の事例です。
(<https://www.sonpo.or.jp/about/useful/jitensya/index.html> 損害保険協会HPから引用)

賠償額 9521万円
男子小学生（11歳）が夜間、歩行中の女性（62歳）と正面衝突。女性は頭蓋骨骨折等の傷害を負い、意識が戻らない状態となった。

賠償額 9,330万円
男子高校生が夜間、イヤホンで音楽を聞きながら無灯火で自転車を運転中に、パトカーの追跡を受けて逃走。警察官と衝突し警察官は、頭蓋骨骨折等で約2か月後に死亡した。

賠償額 9,266万円
男子高校生が昼間、車道を斜めに横断し、対向車線を自転車で直進してきた男性会社員と衝突。男性会社員に重大な障害（言語機能の喪失等）が残った。

賠償額 6,779万円
男性が夕方、ペットボトルを片手に下り坂をスピードを落とさず走行。横断歩道を横断中の女性（38歳）と衝突。女性は脳挫傷等で3日後に死亡した。

賠償額 5,438万円
男性が昼間、信号表示を無視して高速度で交差点に進入、青信号で横断歩道を横断中の女性（55歳）と衝突。女性は頭蓋内損傷等で11日後に死亡した。

小学生などの未成年が1億円近い高額賠償の加害者になり得るのが自転車事故の怖いところです。対自動車を含めた事故原因で最も多いのは、出会い頭での衝突です。信号がない交差点は特に注意が必要です。

このようなことを背景に2015年に兵庫県で自転車保険の加入が義務化され、現在では32の都府県で義務化、加入義務がない都道府県でも努力義務となっています。

また2026年を目途に自転車でもいわゆる「青切符」による取り締まりが予定されています。16歳以上、信号無視や一時不停止、携帯電話を使いながら運転すること、など100余りの違反が対象です。反則金は5,000円～12,000円程度が検討されているようです。

環境や健康のために良い自転車が事故につながらないようにしっかりと注意して上手に利用したいですね。また自転車保険の加入状況も忘れずに確認しておきましょう。

因みに私は自転車に乗った男子高校生と出会い頭でぶつかって転倒したことがあります。唇を切っただけでしたが、眼鏡は壊れてしまいました。そんなこともあったので、家族で月額980円の自転車保険に加入しています。HPでもご紹介していますので、ご覧ください。
<https://www.fpmirai.jp/>

